

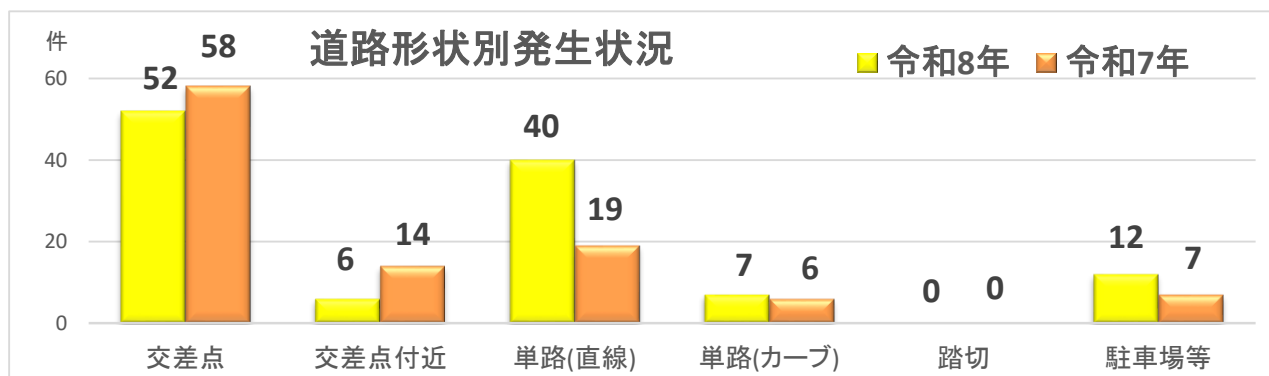
出雲市内の交通事故発生状況（令和8年7月末現在）

○出雲市内の人身事故件数

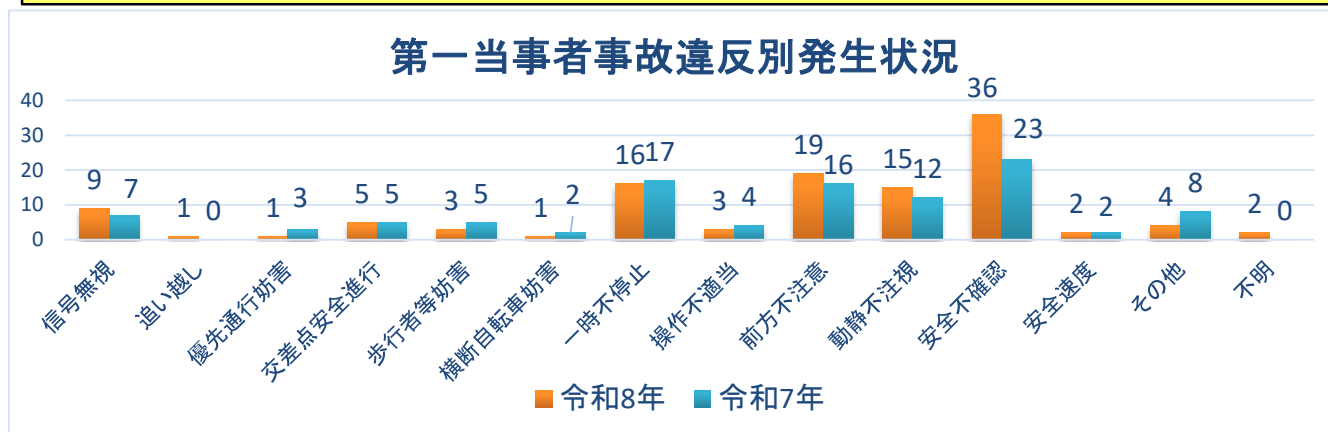
区分 年別対比	人身事故 件数	死者	傷者		
			重傷	軽傷	傷者計
令和8年	117	3	33	98	131
令和7年	104	2	36	82	118
増減数	13	1	-3	16	13
増減率	12.5%	50.0%	-8.3%	19.5%	11.0%

※市内発生的人身交通事故 令和7年12月末：230件 令和6年12月末：184件

飲酒運転根絶

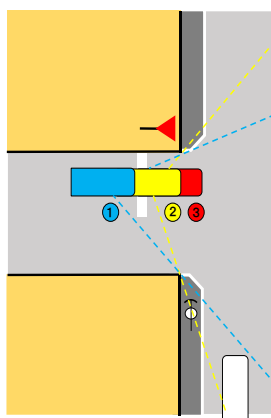


令和8年7月末現在、交差点と単路（直線）での交通事故が多発しています。
見通しの悪い交差点では特に注意し、スピードを落とし左右の安全確認を徹底しましょう。



令和8年7月末現在、交通事故の発生原因で一番多いのは、「安全不確認」です。
交差点では多段階一時停止を確実にを行い、周囲の安全を確認しましょう。

多段階一時停止をしましょう！



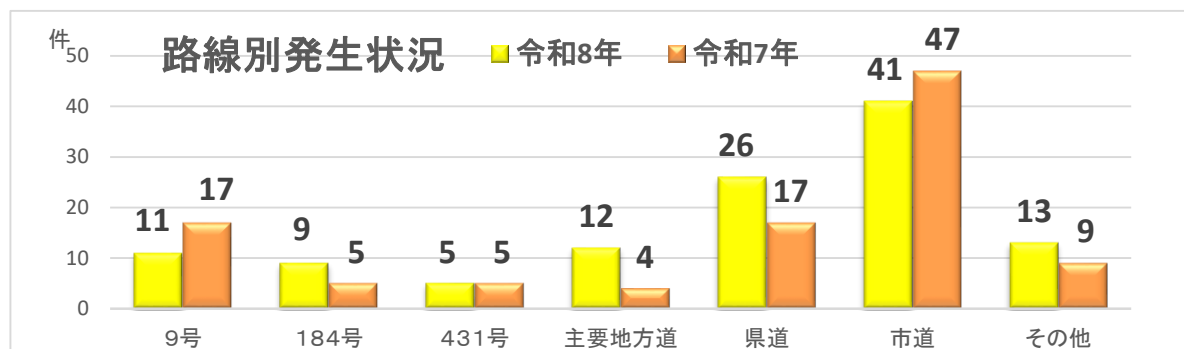
① 停止線で停止

② 見せるための停止

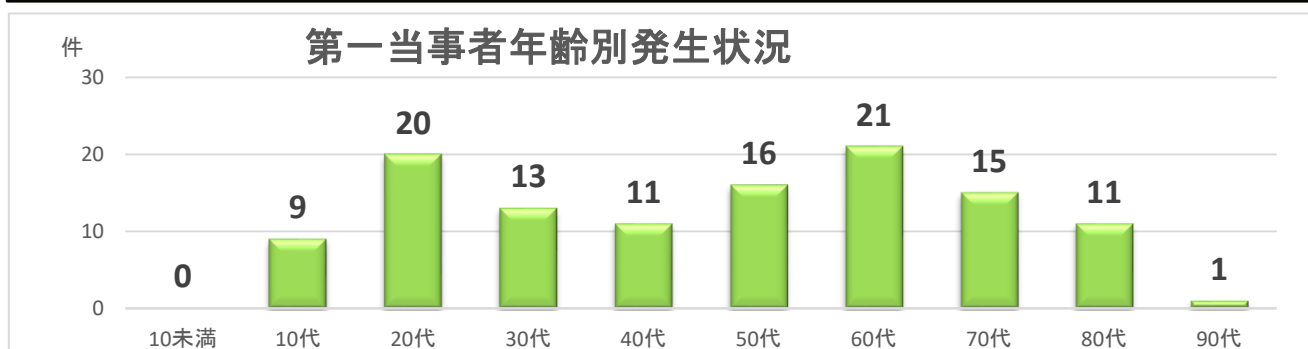
③ 確認するための停止

見通しの悪い交差点や
一時停止のある交差点
は多段階一時停止が事
故防止に効果的です

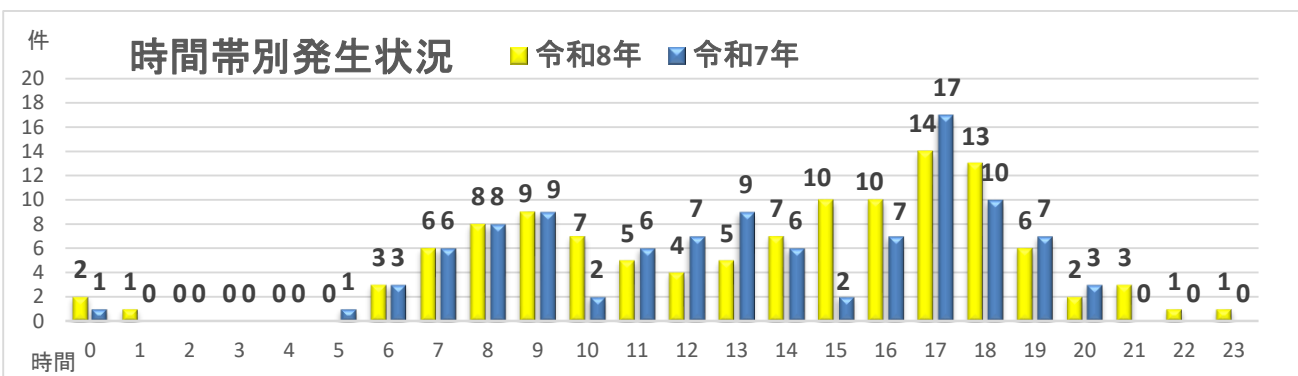




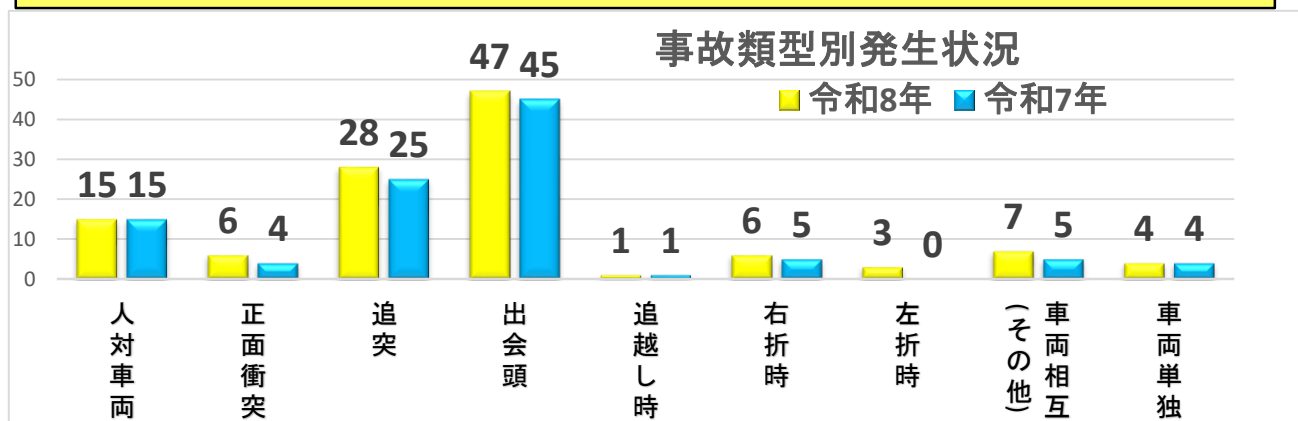
令和8年7月末現在、市道と県道での交通事故が多く発生しています。
いつも慣れている道でも安全確認を怠らず、道路幅や交通量に応じた安全速度で運転しましょう。



令和8年7月末現在、60歳代が第一当事者の割合として最も多く、次いで20歳代、50歳代となっています。
運転に慣れている、慣れた道だからと油断せず、「車や歩行者が来るかもしれない」と危険を予測すると



令和8年7月末現在、17時、18時に交通事故が多く発生しています。



令和8年7月末現在、交通事故の割合として一番多いのが「出会頭」です。
出会頭事故の原因として、主に「安全不確認」「一時不停止」などが挙げられます。